

巧美堂印刷株式会社

最先端印刷品質管理システム導入による生産性向上と競争力強化事業

最先端の紙面検査装置、デジタル画像ファイリングシステム、IJP番号追跡システムの導入による新しい品質管理システムを構築し、信頼性、生産性を向上させて競争力の向上を図る。

■ 代表者	代表取締役社長 中野 幸太	■ 実施場所	〒610-0231 京都府綴喜郡宇治田原町大字立川小字金井谷1-42 TEL. 0774-99-8000 FAX. 0774-88-5580
■ 設立	昭和23年11月3日	■ TEL/FAX	TEL. 075-312-8216 / FAX. 075-314-7070
■ 資本金	50,000千円	■ URL	http://www.kobido.co.jp/
■ 従業員数	35人	■ E-mail	t-muramoto@kobido.co.jp
■ 業 種	印刷・同関連業		
■ 所在地	〒615-0054 京都市右京区西院月双町6番地		

目的、取組のきっかけ

◆「巧美堂宇治田原品質」

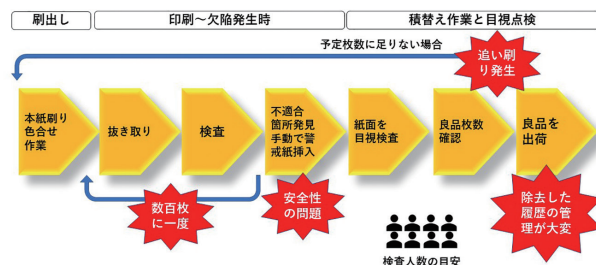
当社は高品質の印刷だけでなく、企画・デザインから印刷・アソート梱包・発送までのすべての業務をトータルに受注する「巧美堂ワンストップサービス」を展開しています。

高品質と利便性が評価され、国内外有数の大手企業各社に取引を頂いており、全国に製品が流通しています。万一不適合品によるクレームが発生すると、信頼の失墜のみならず、被害状況の把握、検品、代替品の生産・再納入、謝罪等で全国的な対応を求められます。

そのため品質管理システムISO9001の認証取得をはじめ、高度な品質管理の仕組みを構築してまいりました。その結果、お客様から高品質の代名詞として「巧美堂宇治田原品質」と言われるまでに評価を頂いております。

一方で、高品質を保つためにマンパワーに頼らなければならず、①オペレーターへの物理的・精神的な負担 ②検査工数（人数×時間）の増加 ③適否判断基準のバラツキ ④抜き取り検査のための予備紙と検査品保管スペースのムダ、が発生していました。

従来のワークフロー



◆ 品質と検査効率のさらなる向上

当社の高い品質・ワンストップサービスの利便性への評価から、今後も大手企業との取引の増加が見込めます。この機会を活かすためには、高品質を維持したまま検査効率

を向上させることでコスト削減と短納期化を進め、競争力を強化する必要があります。

取組内容

◆ 補助事業の位置づけ

当社はワンストップサービスを強みとして販路開拓・売上向上を図っています。補助事業により、人員負荷の大きい検査工程の作業効率を向上させてマンパワーを削減し、ワンストップサービスに人員を充てます。これにより大口の大手顧客に対して短納期対応を実現し、ワンストップサービスの強化・拡大を図ります。

◆ 補助事業の内容

補助事業でオンライン枚葉印刷検査装置「Trinity Well SLC/TLC」、デジタル画像ファイリングシステム「Gallery」、IJP（インクジェットプリンタ）番号追跡装置を一連のシステムとして導入しました。

オンライン枚葉印刷検査装置「Trinity Well SLC/TLC」は、3CCDラインセンサカメラを中心としたシステムです。印刷機に搭載し、オンラインで印刷物の全数・全紙面の検査を行います。これにより、①ヒューマンエラーによる不適合品の見逃しを回避できる ②リアルタイムで微細な不適合品も発見できる ③不適合品の発見と同時に警戒紙が挿入されるため不適合品の存在位置が明確になる、のメリットがあり、オペレーターの負担を軽減できます。



企業概要

1946年中野巧美堂印刷所として創業し、1956年に巧美堂印刷株式会社と改組しました。その後、本社移転を経て、大阪営業所・東京営業所・宇治田原工場を開設しました。高精度印刷等の印刷技術とワンストップサービスの利便性で高い評価を得ています。



主要取引先

広告代理店（電通・博報堂・ADK）を介した大手小売業・サービス業等。京都府内の和菓子・洋菓子店等の食品製造販売業等。

主な保有設備

オフセット印刷機菊全版 3台、シーリング機 2台、トムソンポブスト菊全版 1台、裁断機 2台、ハイデル（箔押し・打ち抜き）1台、大型プリンター5台、製版EQUIOS、CTP 1台、場内作業場400平米（電子計量器・ベルトコンベアー・オートテーパー等設備）

デジタル画像ファイリングシステム「Gallery」により、不適合品の不適合内容、履歴を記録することができます。これにより印刷機固有のクセを把握して対応でき、メンテナンス期間の適正化を図れます。また、不適合品の数量が明確になり、遅滞なく増刷ができるようになります。



トレーサビリティ

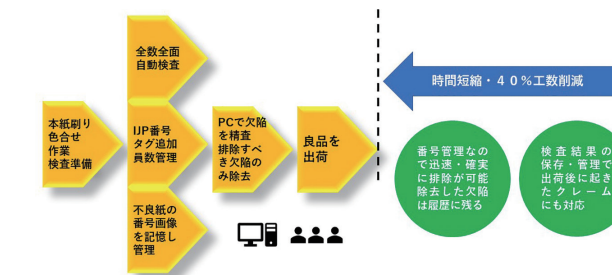
IJP（インクジェットプリンタ）番号追跡装置は、印刷物全数に通し番号を印字し、不適合品と欠陥内容をヒモ付して記録します。一連のシステムとの連動で、トレーサビリティ確保のため抜き取り検査を不要にし、予備紙の消費と検査品保管が不要となります。

成果と今後の展開

◆ 補助事業の成果

補助事業により、検査に費やされる工数（人数×時間）を約40%削減しました。オペレーターの物理的・精神的な負担も軽減することができました。また、トレーサビリティの高度化・簡易化が図れ、万一のクレーム発生にも早期に対応できる体制を整えました。

新システム導入後のワークフロー



主要製品

什器POP、箱・パッケージ、パンフレット・チラシ・ポスター、ノベルティ・カレンダー等。厚紙印刷、特殊印刷。企画・デザインから商品の封入・発送までのワンストップサービス。



「巧美堂ワンストップサービス」の納期と価格の競争力強化のみならず、品質面での裏付けを強化できたことで顧客の当社への信頼感が増すという数値化できない効果も実感しています。

一方で、最新の機械設備であるため、運用ノウハウの蓄積という面では不十分で、印刷の内容によっては期待した不適合品の発見精度を満たしていない場合もあります。今後もメーカーと連携の上でさらなる精度・信頼性の向上に努めてまいります。

◆ 今後の展開

当社は、平成26年度補正ものづくり・商業・サービス革新補助金でも「色校正出力補正システム導入による印刷工程での生産効率改善事業」が採択されています。これは、要求される色と実際の印刷色の違いができることから必要な、校正作業のリードタイムを大幅に短縮し、品質を向上させることができます。今回の補助事業も同様に、品質と利便性を向上し、お客様の満足を追求し、さらなる販路開拓・お得意様の深耕を図り、事業計画の5年目の売上で、前年比7%の増加率を目指します。

当社の方針である「巧美堂の評価はおお客様の満足の度合いで決まる」、「TRUE HERT—誠意」「HIGH SPIRIT—熱意」「CREATIVE POWER—創意」を追求し、実現していく所存です。

